

輸出事業計画

申請者名：株式会社マル伊水産

品目：水産加工品（ししゃも・さば・にしん）

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 「もっとおいしく、もっと楽しく」をモットーに樺太ししゃもを中心とした水産加工品を提供。
- そのおいしさを、もっと多くの人に、もっとたのしんでもらうため、様々な味わいの商品を開発し、国内加工で鮮度良くお届けしている。
- 日本国内の魚の消費量が減少している。（海外を含めた販路開・拡大の必要性）

【課題】

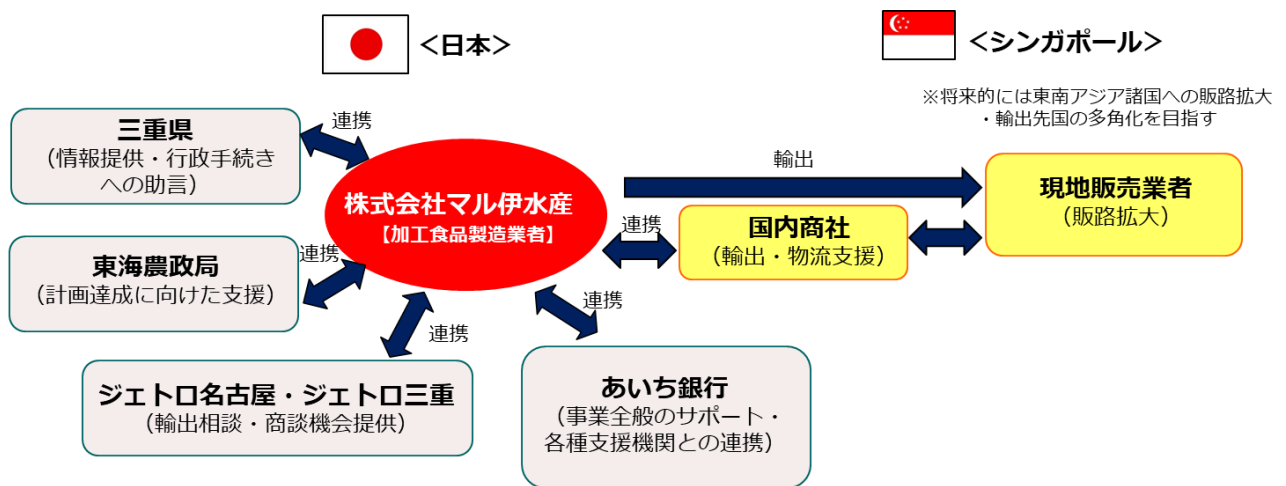
- 輸出相手国のニーズに合った商品開発・改良。
- 商品は調理済み加工食品であるが販売時は冷凍状態であり解凍調理が必要である。白米との組み合わせなど「食べ方」を周知する必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

自社の水産加工品をシンガポールに輸出するため、以下の取り組みを行う。

- 中間層～高所得者向け商品開発・販売と海外向け賞味期限の延長
- 現地市場調査結果に基づいた味付け・内容量・価格の見直し
- 海外卸売業者と連携した試食販売による自社商品のブランディング
- インフルエンサーを活用したプロモーションの実施および展示会参加

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

水産加工品	現状	目標年（令和9）
輸出額（千円）	0	2,000
輸出量（kg）	0	1,050
輸出先国	なし	シンガポール